

**県立広島大学の研究成果の地域への還元・地域連携活動の積極的な
推進のため、新たな教員の職「特命教員」を設置します。**

1 趣 旨

本学の地域連携センター等の研究プロジェクトやプロジェクト研究センターにおいて、研究や地域連携活動を一層推進し、その成果を積極的に地域へ還元するため、特定分野の研究力や運営活動に秀でた人材を採用する新たな職「特命教員」を設置します。

【研究プロジェクト・プロジェクト研究センター】 ※詳細は別紙参照

県立広島大学では、

- ① 宮島学センター
- ② レモン健康科学プロジェクト研究センター
- ③ 高度人工知能プロジェクト研究センター
- ④ 資源循環プロジェクト研究センター
- ⑤ HBMS 地域医療経営プロジェクト研究センター
- ⑥ 防災社会システム・デザインプロジェクト研究センター

を立ち上げ、それぞれに本学専任教員が参加し、外部資金などを活用しながら共同研究活動等を行っています。

これらのセンターでは、企業や地域社会等との協働により、新技術を取り入れた商品化や、社会に対するイノベーション創発に向けた活動を社会に還元する活動を積極的に行っています。

2 新設する職の概要

(1) 職名

特命教授，特命准教授，特命講師，特命助教

※職については，研究業績等に応じて決定

(2) 雇用期間

無期又は有期。有期の任期は5年以内，10年以内で再任可。

(3) 職務内容

新設する特命教員は，地域への還元活動をより充実させるため，プロジェクト研究センター等で，研究・運営活動及びそれに付随する業務を主に行うほか，必要に応じて講義・実験等を通じ，学部学生・大学院学生に対する指導を実施。

(4) 勤務労働条件等

勤務労働条件及び採用選考手続きは常勤の教員と同じ

(5) 職の設置

平成31年4月1日

公募は平成30年11月以降随時実施。

【研究プロジェクト・プロジェクト研究センター一覧】

センター名	研究内容等	研究領域
① 宮島学センター	世界遺産宮島の学術研究(宮島学)と学生教育と地域連携を一体のものとして推進し、宮島の歴史的・文化的価値を高めるとともに、地域社会の活性化にも貢献することを目指します。	宮島学
② レモン健康科学プロジェクト研究センター	本学では、レモンによる健康影響や商品開発に関わる研究を行ってきました。本プロジェクト研究センターでは、幅広い分野の複数の教員からなるチームを形成し、更なる研究の発展、新規商品の共同開発、研究成果を活かした広島県民への健康創生を行います。	予防医学／健康科学／栄養学
③ 高度人工知能プロジェクト研究センター	人工知能／ビッグデータ／IoT／サイバーセキュリティに関連する研究開発拠点として、革新的な人工知能の基盤技術の研究開発を進めます。開発された最先端情報技術によって、県内の中小企業等がもつ課題や、医工学の技術の向上による県内の健康増進・長寿化社会での課題を解決します。	人工知能／ビッグデータ／IoT／サイバーセキュリティ
④ 資源循環プロジェクト研究センター	広島県北部を中心に据えた視点から踏鞴鉄(たたらてつ)文化圏を再考察し、広島県内の鉄に関する製品の生産や利用等を資源循環(サービスも含む)の切り口で再整理し、県内の活気ある企業群の連携による新たな産業創生をデザインします。これらの取り組みにより、長期に働ける労働環境作りをサポートし、労働者の健康寿命の増進に寄与する取り組みを行います。	環境分析／環境動態／環境保全／環境再生／資源再利用／材料開発
⑤ HBMS 地域医療経営プロジェクト研究センター	医療経営学(Health Policy and Management)の視座から、近年の国による社会保障の重要政策である医療介護総合確保推進に関する研究を行い、その成果をもって広島県をはじめとする日本全国における医療介護総合確保推進のための制度政策や事業経営の管理にあたる人材養成施策の研究につなげます。	医療経営学
⑥ 防災社会システム・デザインプロジェクト研究センター	世界でも類を見ない「防災マーケティング」を一つの柱とした社会科学・行動科学系の実践的防災研究・教育の実践及び社会システム・デザイン・アプローチから「防災ビジネス&マネジメント・モデル」を構築します。「防災マーケティング研究」、「防災・減災予測情報システム研究」、「防災のための災害弱者研究」をテーマに研究をします。	防災／避難行動、社会科学／マーケティング／情報科学／医療・福祉・介護